

1 審査の概要

函館市DX・生産性向上補助金（以下「補助金」という。）について、交付申請書およびヒアリングによる面接審査を行い、各審査項目について審査・採点し、予算の範囲内で補助対象事業を選定する。

2 審査項目

以下の項目について各委員が採点（100点満点（加点項目を除く。））を行い、審査に参加した委員の評価点を合計し、平均評価点が70点以上となった案件を選定する。

なお、応募者の申請金額の合計が予算残額を上回る場合は、上記と同様に算出した平均評価点が70点以上となった案件の中から平均評価点の高い順に、予算の範囲内で選定する。

(1) 事業目的との整合性（20点）

- ① ITやロボット等を活用し、生産性向上を目的としたものであるか。
または、データやデジタル技術を活用した自社のDX推進を目的としたものであるか。

(2) 補助対象事業の実現性（50点）

- ① 活用が見込まれるITやロボット等のハード設備またはDX推進のためのツールが必要かつ十分なものであるか。（10点）
- ② 補助対象事業の内容が具体的であるか。（10点）
- ③ 事業計画が、日程、予算、技術到達水準の見込みにおいて無理のない内容となっているか。（20点）
- ④ 補助事業期間の終了後においても自己資金の活用等により、生産性向上の効果を持続することが見込まれるか。（10点）

(3) 補助対象事業の創意性（10点）

- ① 効率的な生産性向上やDX推進のための手法を検討・導入していると考えられるか。

(4) 補助対象事業の地域性（20点）

- ① 補助対象事業におけるITやロボット等の活用事例およびDX推進の取り組み事例が、市内の同業者等にとって大いに参考になるものであり、これらの業者における生産性向上やDX推進を促す効果が期待できるか。

(5) 加点項目（10点） ※ 格差是正に配慮した項目

- ① 申請者である市内中小企業等の従業員数が5人以下、もしくは企業グループに従業員数が5人以下の市内中小企業者等が含まれている。